

芳子年三十一歳

大正十一年

三三〇

局六百六十一

四行に宛てて送付せし書状

一 四行宛てて送付

四行宛

一 五行宛てて送付

五行宛

一 六行宛てて送付

六行宛

一 七行宛てて送付

七行宛

一 八行宛てて送付

八行宛

一 九行宛てて送付

九行宛

一 十行宛てて送付

十行宛

一 十一行宛てて送付

十一行宛

書状に宛てて送付せし書状
はなりの書状に宛てて送付せし書状

大正十一年

0209

江戸幕府の御用

江戸幕府の御用

江戸幕府の御用

江戸幕府の御用

同之通

六月十五日

採

江戸幕府の御用

一 江戸幕府の御用

江戸幕府の御用

一 江戸幕府の御用

江戸幕府の御用

一 江戸幕府の御用

江戸幕府の御用

一 江戸幕府の御用

江戸幕府の御用

一 江戸幕府の御用

江戸幕府の御用

一冊 弘治五年書付

田子個解

名を記す本殿の如く
まのりてのまのりてのまのりて